

# おむすびえほんだより

2018年10月

Akiko Aoki

10月7日は、運動会ですね。私たちも運動会へ向けて準備を進めています。初めての運動会ですので、私たちもドキドキです。子どもたちの保育園での姿を見ていただける機会ですので、ご家庭での体調管理も併せてお願いできればと思います。

今回の絵本だよりは、園にある絵本をご紹介します。どれも子どもたちが大好きな絵本です。中身を見てみたいなど思われたら、お気軽に先生に声をかけてくださいね。

## こんな絵本もおすすめ

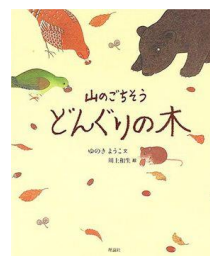
そらはだかんぼ！

作：五味太郎 出版社：偕成社

ライオンが脱ぐとクマになり、クマが脱ぐと男の子になっていくお話。『ナンセンス』と言われてしまえばそれまでですが、私は娘をお風呂に入れる時の、素直に脱いでくれない様子をこのお話と重ねてしまいました。いかに楽しく、へそを曲げさせず、お風呂までたどり着くかを常々考えていますが、この絵本と一緒に楽しみ、絵本のマネっこをしてお風呂に向かう時間も楽しみたいと思いました。



あかいはっば  
きいろいはっば  
作・絵：ロイス・エイラト  
訳：阿部 日奈子  
出版社：福音館書店



山のごちそう  
どんぐりの木  
文：ゆのきょうこ  
絵：川上 和生  
出版社：理論社

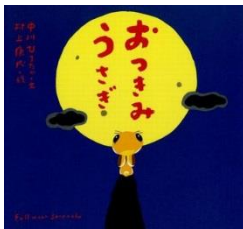


もりのかくれんぼう  
作：末吉 暁子  
絵：林 明子  
出版社：偕成社

おつきみうさぎ

文：中川ひろたか 絵：村上康成 出版社：童心社

保育園の子どもが散歩の途中で金色に光るうさぎに出会うところからお話は始まります。園に連れて帰り、育てるといふ子どもたちを園長先生は受け入れます。絵本の途中にはおつきみ団子のレシピが載っており、お団子作りも楽しめて2度楽しい絵本です！

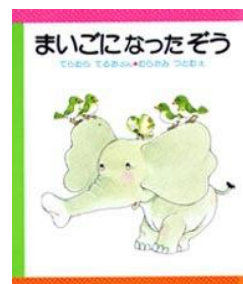


やきいもするぞ  
作：おくはら ゆめ  
出版社：ゴブリン書房

まいごになったぞう

文：てらむら てるお 絵：むらかみ つとむ 出版社

ある日小ゾウが迷子になってしまいます。小ゾウは「あばば うぶ～」としかしゃべりません。しかし、その可愛さに本来小ゾウを襲うはずのワニもライオンもメロメロで食べるどころか助けてしまうのです。小ゾウは果たしてお母さんゾウに出会うことができるのか。「あばば うぶ～」の繰り返しがついせになっちゃう絵本です。



あきいろさんぼ  
作・絵：村上 康成  
出版社：ひかりのくに